

志を胸に ー苦難を乗り越えた宇都宮黙霖ー
ー力強く生きた郷土の偉人から学ぶー

- 1 学 年 第9学年〔後期〕
- 2 主題名 強い意志〔1－(2)〕
- 3 ねらい 大きな苦難を乗り越えながら、新しい時代を夢見て努力を続けた主人公の人生に触れ、目標に向かって着実にやり抜こうとする心情を育てる。
- 4 資料名 「志^{こころざし}を胸にー苦難を乗り越えた宇都宮黙霖^{うつのみやもくりん}ー」
- 5 展 開

	学習活動と主な発問	生徒の反応	指導上の留意点
導 入	1 主人公の生きた時代を思い浮かべる。 ○ この人たちは、誰でしょう。また、どんなことをしたでしょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伊藤博文 ・ 高杉晋作 ・ 坂本龍馬 ・ 幕末の人たち ・ 江戸幕府を倒した。 	○ 黙霖が生きた時代の有名な歴史上の人物を写真を提示し、歴史的背景をとらえさせる。
展 開	2 資料「志を胸に」を読んで話し合う。 ○ 少年時代の黙霖はどんなことを考えていたでしょう。 ○ 十五歳の黙霖は、どうして「このままではいかん。」と感じたのでしょうか。 ○ 病気になった時の黙霖のはどんな気持ちだったでしょう。 ◎ 耳が聞こえなくなり言葉も不自由になった黙霖を勉学に励むようにさせたものは、何でしょう。 ○ いつまでも悩んで何もしなかったら、黙霖はどうなっていたでしょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分は不幸だと感じた。 ・ 大人に振り回されて迷惑。 ・ 投げやりな気持ち。 ・ このままだと自分がだめになってしまう。 ・ 自分が損をする。 ・ 何で自分だけがこんなに不幸になるのか。 ・ 不幸に負けるかという気持ち。 ・ 目標の途中であきらめたくないという気持ち。 ・ 後悔したくない気持ち。 ・ 悔いが残っていた。 ・ 困難に負ける人間になった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料提示に合わせて、黙霖や住蓮寺・西福寺の写真を提示する。 ○ 頑張ろうとする気持ちをつかませる。 ○ 主人公の気持ちの変化を視覚的に表すために心情円盤等を活用させる。 ○ 主人公が直面した困難を理解させた上で、それに打ち勝ったものは何かを引き出す。 ○ 困難に打ち勝つことのすばらしさを感じ取らせる。
終 末	3 「心のノート」を書き自身の心を見つめる。 ○ 自分が困難に直面したら、どう行動すると思いますか。「心のノート」に書きましょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標を見失わないように頑張る。 ・ 乗り越える努力をする。 	○ 困難に対して、強い意志をもって対応していこうとする意欲をもたせる。

6 授業の概要

(1) 主題について

思春期の子どもたちは、心身の発達が不安定な時期であるため、物事に没頭して取り組もうとする態度が顕著となる一方で、障害や困難に直面すると簡単にあきらめ、時には目標を見失ってしまう場合もある。

そこで、大きな苦難を乗り越えながら、新しい時代を夢見て努力を続けた主人公の人生に触れることによって、目標に向かって着実にやり抜こうとする心情を育てたい。

(2) 自作資料活用のポイント

ア 進路学習との関連

進路選択にあたって、いろいろな困難に直面するが、それを乗り越えながら自分の目標を達成する意志をもつことの大切さも合わせて指導したい。

イ 総合的な学習の時間との関連

宇都宮黙霖に関連する場所を訪問する等、地域学習につなげていくことにより、主人公の偉業を身近に感じさせたい。

(3) 指導過程の工夫

ア 資料提示の工夫

地域にある身近な寺や住居跡の写真を提示することにより、主人公と自分たちが同じ地域で結び付いていることを実感させたい。

イ 教具の工夫

主人公の心の状態を「困難に打ち勝とうとする気持ち」と「困難に負けてしまいそうな気持ち」を2色の色の割合で示す心情円盤等を活用することにより、視覚的に自分の心の中を表すこと等の工夫をすると効果的である。

ウ 「心のノート」の活用

自分自身の困難に対する乗り越え方を今までの生活や体験の中から考えさせるため、終末等で活用したい。

(4) 参考資料

ア 知切光歳著「宇都宮黙霖」大空社

イ 川上喜蔵編「宇都宮黙霖 吉田松陰 往復書簡」錦正社

ウ 佐々木博真 ブログ「仏教のことがわかる毎日日記」

(<http://blogs.yahoo.co.jp/ikasas516/MYBLOG>)

エ 「専徳寺ホームページ」 <http://www.sky.icn-tv.ne.jp/~eisho18/>



住蓮寺（広長浜）「黙霖が生まれた寺」



弘願寺（蒲刈）「黙霖が学んだ寺」



西福寺（東広島）「黙霖が眠っている寺」